

徳育

佐世保徳育推進会議



創刊号



発行日 平成 26 年 3 月 20 日
発行 佐世保徳育推進会議（佐世保市教育会内）
住所 栄町4番11号サンクル1番館F2
TEL/FAX (0956) 23-2856
E-mail sasebotokuiku@alpha.ocn.ne.jp

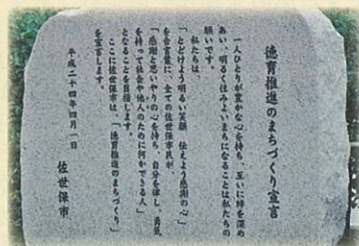
発行にあたって

戦後、復興を成し遂げたわが国は物質的に恵まれ、価値観の多様化と個性が尊重される社会を築いてきました。しかし、その一方では個人を重視するあまり、家庭や地域といった共同体の教育力が低下したともいわれています。

生命を尊重する心や他者への配慮、思いやりといった道徳心は、生まれながらに備わっているものではなく、大人が子どもをしつけ、教育することで育まれます。今日、こうした道徳心を芽生えさせ、育てていくための教育、すなわち徳育の必要性は高まるばかりです。もちろん徳育は、子どもに対するものだけではなく、教育者としての

の役割を果たすべき大人の徳育も重要です。そのため佐世保市では、大人も子どもも市民一人ひとりが助け合いの精神を持ち、安心して住みよいまちを築いていくため、徳育推進を目標に掲げています。

そこで佐世保徳育推進会議では、これから徳育が市民の皆様に着実に定着していくステップとして、この機関紙を発行することといたしました。



市役所正面に建つ「徳育推進のまちづくり宣言」の碑



わが家の一徳運動

佐世保市立日野小学校PTA会長
山口 貴之

わが家は、夫婦、小学校6年生の長女、幼稚園児の次女の4人家族(プラス子犬)です。早寝早起き朝ご飯を大切にしていますが、人間すぐに怠け癖が出てしまい、忘れそうになるのが「おやすみ、おはよう、いただきます」の声かけです。そんな挨拶の定着化に一役買ってくれるのが5歳の次女です。幼稚園での日課である「手を合わせてください！ハイ！いただきます！お当番さんも召し上がれ！」の号令で毎日の食事が始まります。些細なことを忘れずに毎日の生活に活かしていきたい我が家のブチ一徳運動です。



山口様家族

わが校の一徳運動

佐世保市立船越小学校

九十九島の景観に面した船越小学校を訪ねると、元気なあいさつで子どもたちが出迎えてくれました。全校児童108名が学習発表会などを開催すると、保護者のみならず地域の皆さんも含めて150名以上が集うという「地域の教育力」に恵まれた同校ですが、一徳運動として、①あじさい運動、②返事、③くつならべに取り組んでいます。あじさい運動とは、あいさつはじぶんからさわやかにいつでもどこでもだれにでもの頭文字ですが、児童会の意見も取り入れて作られており、子どもたち自らが積極的に推進しています。

前田肇伸校長先生のお話では、「くつならべは上手にできているが、返事はもう少しです」とのことでした。目標高く徳育に取り組んでいる船越小でした。(談)



学習発表会で合唱する全校児童

わが社の一徳

有限会社ダイワ工芸 小山 敦也

わが社の仕事は、街の「看板」を創ることです。そして看板を通して街づくりの「名脇役」として地域活動に参加していると思っています。街と調和しながらも生き生きとした存在感を持つ看板は、子どもたちの成長にもきっと良い影響を与えるに違いありません。お客様に信頼していただけること、人と人のつながりが企業活動の原点です。これからも「あなたの会社に頼んでよかった！」と言っていただけの喜びをめざして、「ささやかな一徳運動」に取り組んでいきます。

